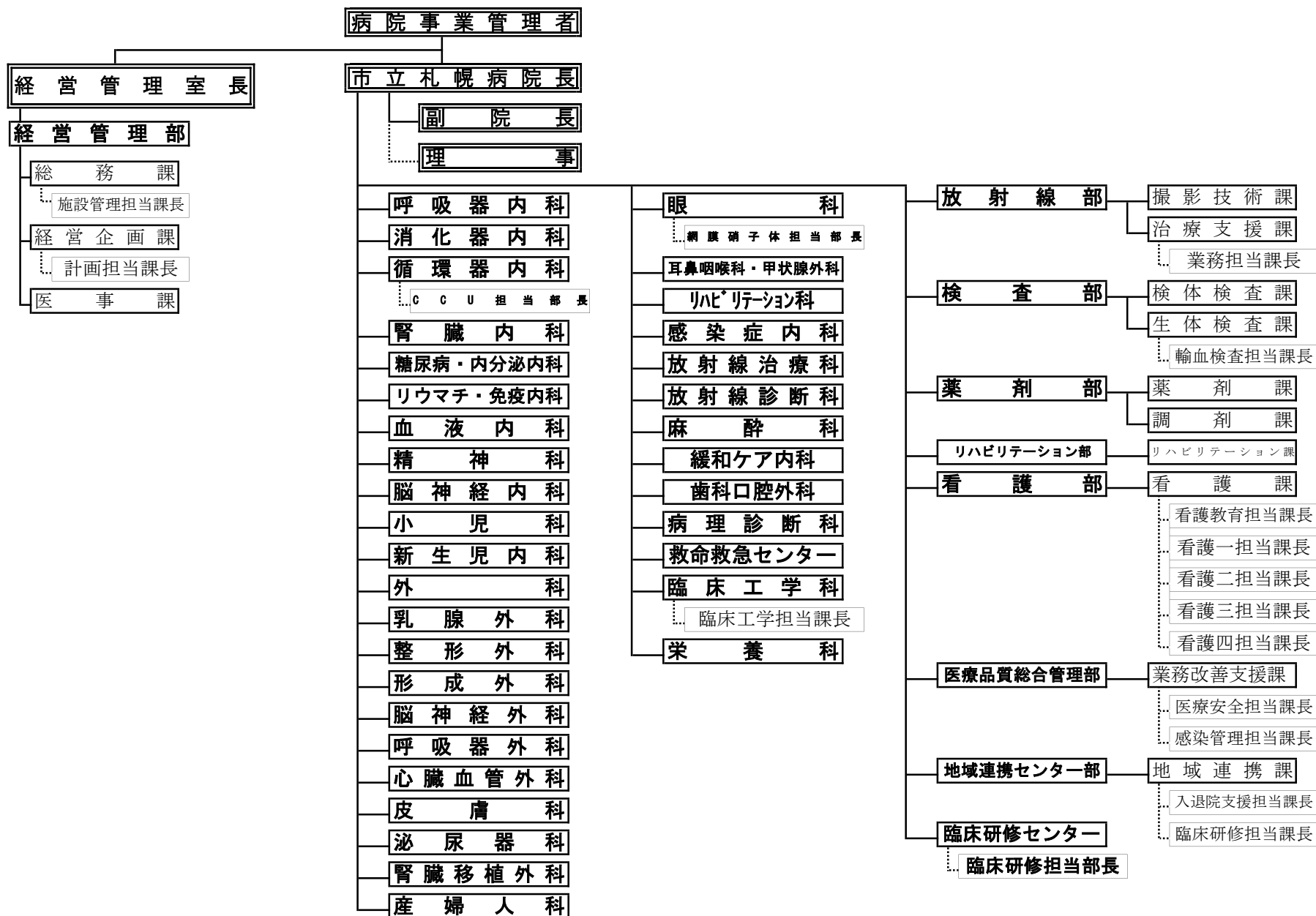


令和8年度 病院事業の概要

表	紙	1
1	機 構	2
2	職 員 数（定数）	3
3	市立札幌病院 事業概要	4
4	総 括 表	5
5	業 務 量	6
6	主 要 事 業	7
7	直近5年間の傾向	8

札幌市病院局

1 機構（令和8年4月1日現在）



2 職員数（定数）

令和8年4月1日現在

機構 （令和8年4月1日現在） 部門	所属 職種	定数
管理部門 （経営管理室・地域連携センター・ 医療安全・感染管理）	事務職員	36
	医療情報職	8
	電気・機械職	9
	看護師	21
	診療放射線技師	1
	セラピスト	5
	小計	80
診療部門	医師	175
	歯科医師	2
	歯科衛生士	3
	理学療法士	23
	作業療法士	8
	視能訓練士	4
	臨床工学技士	15
	言語聴覚士	6
	小計	236
栄養部門	栄養士	4
	小計	4
放射線部門	診療放射線技師	32
	小計	32
検査部門	臨床検査技師	40
	小計	40
薬剤部門	薬剤師	43
	看護師	1
	小計	44
	看護師・助産師	676
	小計	676
合計		1,112

3 市立札幌病院 事業概要（令和8年度予算）

（単位：百万円）

区 分		8年度予算	7年度決見	7年度予算
入院	病床稼働率	85.0%	81.5%	82.0%
	延患者数	208,500人	199,854人	201,130人
	1日平均患者数	571人	548人	551人
外来	延患者数	255,000人	255,000人	258,000人
	1日平均患者数	1,058人	1,054人	1,066人

【令和8年度予算の特徴】（条例定数：1,109人 病床数：672床）

○経営健全化検討（再整備調査・経営改善のための費用見直し）
適切な病床規模を踏まえた複数の再整備手法の調査検討を行うほか、経営改善に向けた取組のさらなる強化を行うための委託67,000千円を計上

○照明設備LED化工事（工事期間：R9.1～R9.12）
令和9年末にかけて、蛍光灯の製造及び輸入が禁止となることに伴い、院内の照明設備をLED化するための工事費として124,311千円を計上

○手術用医療機器の更新
脳神経外科、眼科等の手術に使用する医療機器（手術用顕微鏡、手術用内視鏡、白内障・硝子体手術装置）の更新費として208,604千円を計上

収益的収支	8年度予算	7年度予算	増減	理由
収益的収入	29,097	26,884	2,213	
診療収益	26,159	23,973	2,186	入院+1,760、外来+426
一般会計繰入金	1,378	1,374	4	救急医療+17、経営改善経費▲18
その他	1,560	1,537	23	拠点型救急医療機関補助金+23
収益的支出	29,877	28,250	1,627	
給与費	13,638	13,097	541	人事委員会勧告による給与引上げ+500
材料費	9,334	8,396	938	薬品費+738、医療材料費+196
経費等	6,905	6,757	148	委託料+109、借料及び損料+24
収支差引	▲ 780	▲ 1,366	586	

資本的収支	8年度予算	7年度予算	増減	理由
資本的収入	1,386	1,696	▲ 310	
企業債	786	899	▲ 113	病院整備▲174、医療機器+61
出資金	43	83	▲ 40	NEWSnet用ノートPC▲59
負担金	557	714	▲ 157	H7本院移転分の償還終了
資本的支出	1,985	2,424	▲ 439	
建設改良費	878	1,066	▲ 188	病院整備▲162、医療機器等▲26
企業債償還金等	1,107	1,358	▲ 251	H7本院移転分の償還終了
収支差引	▲ 599	▲ 728	129	

年度末資金残	▲ 262	▲ 2,017	1,755	8年度末資金残は長期借入30億円を含む。
--------	-------	---------	-------	----------------------

4 総括表

(単位：千円)

区分	収 入				支 出				収 支 差 引					
	項 目	8年度予算 A	7年度予算 B	差引増減 A-B	項 目	8年度予算 C	7年度予算 D	差引増減 C-D	8年度予算 A-C=E	7年度予算 B-D=F	差 引 E-F			
当年度分収入及び支出	収益的収入及び支出	経常収益	診療収益	26,159,473	23,973,177	2,186,296	医療費用	給与費	13,637,590	13,096,710	540,880			
			入院収益	19,047,473	17,287,181	1,760,292		材料費	9,334,000	8,395,911	938,089			
			外来収益	7,112,000	6,685,996	426,004		経費ほか	6,536,295	6,437,075	99,220			
			一般会計繰入金	240,956	221,848	19,108		医療外費用	359,115	310,304	48,811			
		その他医療収益	244,260	229,349	14,911	予備費	10,000	10,000	0					
		医療外収益	1,136,691	1,152,328	▲15,637									
		その他医療外収益	1,315,620	1,307,298	8,322									
	計	①29,097,000	26,884,000	2,213,000	計	②29,877,000	28,250,000	1,627,000	③▲780,000	▲1,366,000	586,000			
	資本的収入及び支出	企業債	786,000	899,000	▲113,000	建設改良費	病院整備費	339,000	501,050	▲162,050				
		出資金	43,167	83,175	▲40,008		医療器械購入費等	539,000	564,950	▲25,950				
		負担金	556,833	713,825	▲156,992	企業債償還金	1,106,000	1,357,000	▲251,000					
						予備費	1,000	1,000	0					
		計	⑤1,386,000	1,696,000	▲310,000	計	④1,985,000	2,424,000	▲439,000	⑥▲599,000				▲728,000
	当年度分損益勘定留保資金等	927,272	921,917	5,355					927,272	921,917	5,355			
	合 計	31,410,272	29,501,917	1,908,355	合 計	31,862,000	30,674,000	1,188,000	⑦▲451,728	▲1,172,083	720,355			
過年度分内部留保資金	190,038	▲844,421	1,034,459					190,038	▲844,421	1,034,459				
総 計	31,600,310	28,657,496	2,942,814	総 計	31,862,000	30,674,000	1,188,000	⑧▲261,690	▲2,016,504	1,754,814				

※7年度予算は補正前の金額を掲載

5 業務量

区 分		8 年 度 予 算 A	7 年 度		差 引 増 減			
			予 算 B	決 算 見 込 C	予 算 対 比 (A-B)	増減率 (%) (A-B) / B	決 見 対 比 (A-C)	増減率 (%) (A-C) / C
入 院	病 床 数(床)	672	672	672	0	0	0	0
	病床稼働率 (%)	85.0	82.0	81.5	3.0	-	3.5	-
	延患者数 (人)	208,500	201,130	199,854	7,370	3.7	8,646	4.3
	1日平均患者数(人)	571	551	548	20	3.6	23	4.2
	新入院患者数(人)	18,286	17,017	17,487	1,269	7.5	799	4.6
	平均在院日数(日)	10.4	10.9	10.4	▲ 0.5	▲ 4.6	0.0	0.0
外 来	延患者数 (人)	255,000	258,000	255,000	▲ 3,000	▲ 1.2	0.0	0.0
	1日平均患者数(人)	1,058	1,066	1,054	▲ 8	▲ 0.8	4.0	0.4

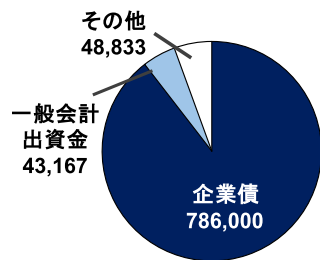
※8年度予算において、救急38床、精神38床及び感染8床を除いた一般病棟588床の病床稼働率は89.4%である。

6 主要事業

建設改良費 内訳				
病院整備費	8年度予算	339,000 千円	医療器械購入費等	
	7年度当初予算比	▲ 162,050 千円		
	8年度予算	539,000 千円		
	7年度当初予算比	▲ 25,950 千円		
・照明設備LED化工事		124,311 千円	・手術用顕微鏡更新	
蛍光ランプの製造及び輸入が禁止（令和9年12月末）となることに対応するための照明設備のLED化			脳神経外科、形成外科及び耳鼻咽喉科で使用 機器更新により、複雑な手術に対応可能となる。	
・外壁改修工事		75,818 千円	・手術用内視鏡更新	
調査によりタイル剥離等が確認された外壁面の改修			主に脳神経外科、呼吸器外科、耳鼻科、泌尿器科、産婦人科及び外科で使用 現在5台保有するうち、R7年度末に保守が終了する2台を更新	
・歩行用キャノピー（屋根）改良工事		12,836 千円	・白内障、硝子体手術装置更新	
調査により防水層に劣化が見られるキャノピー（屋根）の改良工事			網膜硝子体手術に必要な機器の更新 （札幌医療圏で当院のみ糖尿病等合併症患者の網膜硝子体手術に対応している）	
・その他整備更新工事		126,035 千円	・その他医療機器等	
			330,396 千円	

（単位：千円）

建設改良費 計		878,000
財源内訳	企業債	786,000
	一般会計出資金	43,167
	その他	48,833

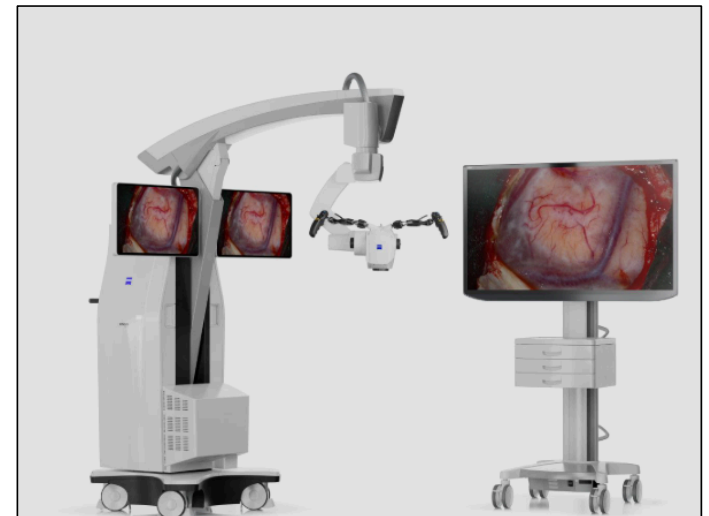


※企業債残高
令和7年度末:5,158百万円
令和8年度末:4,839百万円

歩行用キャノピー（屋根）

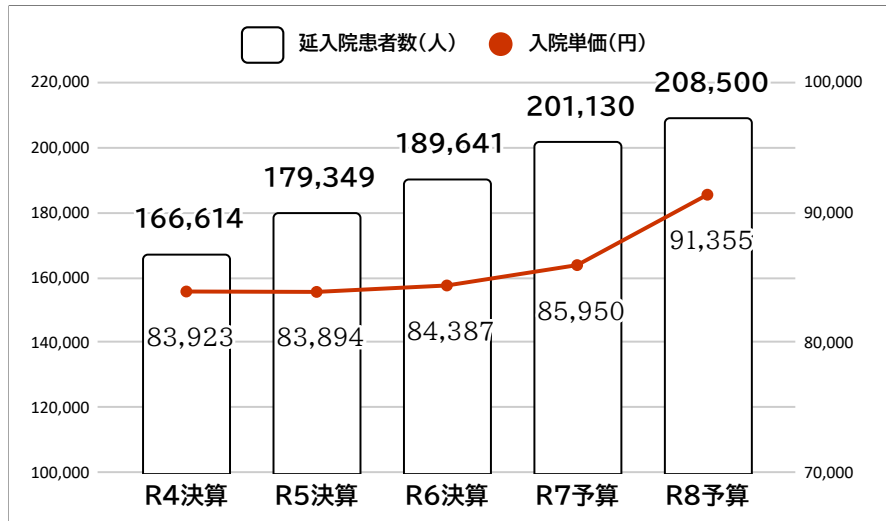


手術用顕微鏡

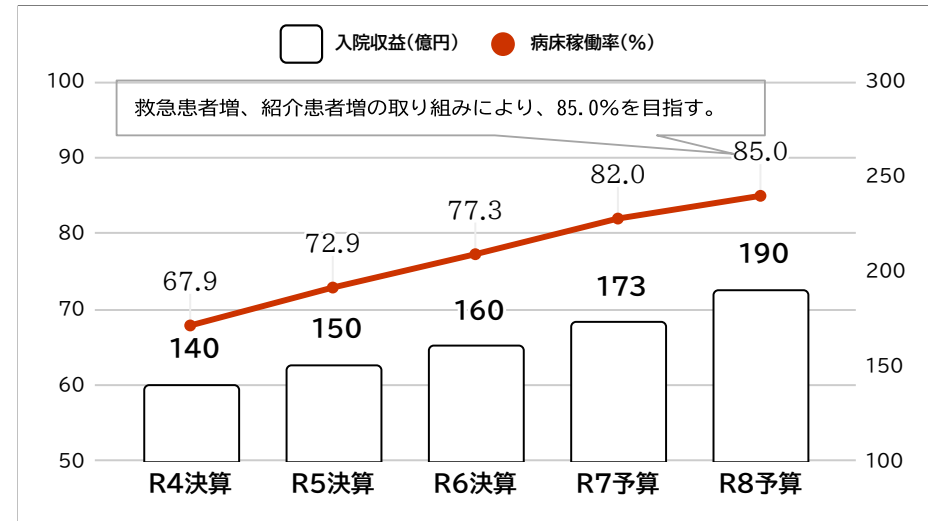


7 直近5年間の傾向

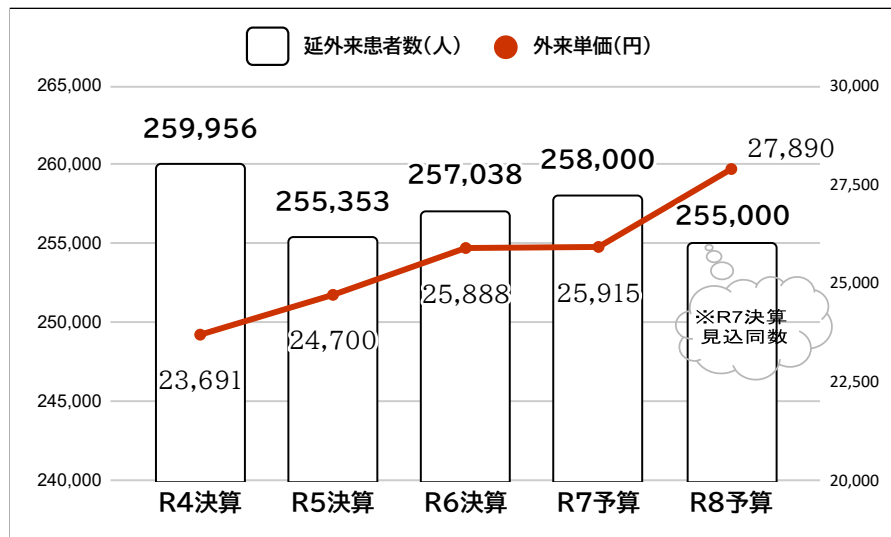
■ 延入院患者数・入院単価の推移



■ 病床稼働率と1日当たりの入院収益の推移



■ 延外来患者数・外来単価の推移



■ 経常収支・資金残の推移

